



地域と福祉と精神科医療をつなげる 心のおたより

# くろだより



2016年  
夏号  
Vol. 18

〒791-3161 愛媛県伊予郡松前町大字神崎 586 番地 電話 089-984-1201(代表) 医療法人光佑会 くろだ病院

## 医療・福祉関係機関及びご家族の皆様へ



暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年から新たな『国民の休日』として8月11日が『山の日』と定められました。『山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する』日だそうです。1996年に設けられた『海の日』以来20年ぶりの新設だそうです。休日が増えるというのは嬉しいもので、今年はせっくなので山に出かけて自然を楽しめたらいいなと思っています。

また、夏と言えば、海水浴や夏祭り、かき氷にスイカなど、楽しいこと、おいしいものがいっぱいあります。個人的には夏の思い出というと、小さい頃夏祭りに行って金魚すくいをしたり、リンゴ飴を食べることが大好きだったのを覚えています。いくつになっても夏祭りはわくわくするものですよ。

今年にくろだ病院でも、病院全体で夏祭りを行いました。その他にも今年度から始まる新企画第一弾の職員の密着取材など、盛りだくさんな内容となっておりますので、どうぞお楽しみください。

## 開院48周年 設立記念日



平成28年7月1日(金) 設立記念日にあたり、永年勤続表彰式が行われ、今年は西口ひとみ看護補助者が勤続20年にて受賞されました。誠にありがとうございます。

院長先生からのお話の中で『この設立記念日は創業者のためにあると思っています』という言葉が特に印象に残っています。48年前、まだまだ精神科病院や精神障害者に対する偏見が多い中開院をし、一から創り積み重ねられる中で、当時は大変なご苦労もあったのではないかと思います。今当院があるのも、そうした過去があり、今があると感じています。

受け継いで来られた想いを大切に、病院の基本理念である『和』を基調にしながら職員一丸となって患者様や家族様に寄り添った医療が提供できるよう邁進していきたいと思っています。

そして一年一年という年を大切に重ね、50周年を迎えられたらと思っています。



企画広報委員 一同





皆さんは精神科病院で働く人たちに、どのような職種の人がいるかご存知ですか？  
実は、意外に多くの職種のスタッフが通院・入院患者様や家族に関わっています。  
今年度の新企画として、精神科病院で働く職種にスポットを当て、ご紹介したいと思います。  
記念すべき第1回目は、『作業療法士』です。  
今回の取材にご協力頂いたのは、入職7年目の中川竜太作業療法士です。



医療法人光佑会 くろだ病院  
作業療法室所属

中川 竜太 の ①日



### ■8:15～ 出勤

さあ！今日も一日頑張ろう！！

### ■8:30～ 病棟 申し送り

病棟の申し送りに。今日はひまわり病棟へ



### ■9:00～ 作業療法室 申し送り

申し送りを作業療法士内で共有し合います。

### ■9:15～ 活動前のプレミーティング

活動に参加する患者様の様子を話し合います。



### ■9:30～11:30 午前:作業療法活動(個人活動)

患者様と会話や細かいところのお手伝いなどを行います。

### ■11:30～ 午前のミーティング

活動終了後に参加中の患者様の様子を話し合います。

### ■11:45～ カルテ記入・午後の活動準備

### ■12:30～13:30 お昼休み

待ちに待ったお昼御飯。今日はどんなおかずかな～♪う、うまい！！

### ■13:50～ 活動前のプレミーティング

### ■14:00～16:00 午後:作業療法活動(リズム体操)

健康についての話とエアロビクスを行います。患者様以上に熱心に踊ります。  
上記の活動以外ではカラオケや映画鑑賞、園芸など様々な活動があります。



### ■16:00～ 午後のミーティング

### ■16:10～ カルテ記入・翌日の活動の準備



### ■17:00 退勤

→取材当日は17:00以降～OTの学生への  
学習指導が行われていました



Q.作業療法士の仕事内容について教えてください。

患者さんへの安心できる場の提供や余暇時間の過ごし方の提案、その方の希望に沿って生活に必要な技能の獲得の手助けや身体的なリハビリも行っています。

Q.この仕事のやりがいとは何ですか？

入院中の心身のリハビリに関してもそうですが退院後の実際の生活の場の訓練や公共交通機関の利用など多岐にわたって援助することができ、患者さんの悲哀、驚き、喜び等を共に考え感じながら援助していけることだと思います。

Q.最後に、中川さんの目指す作業療法士を教えてください。

今後も患者さんの心に寄り添いながら援助をしていける作業療法士でありたいと考えています。

中川作業療法士さん、取材のご協力ありがとうございました。  
次回はどの職種が登場するのでしょうか・・・楽しみに☆



## 院長 おっかけ（?!）活動報告

### ① 精神科医療政策講演会

平成28年4月23日（土）ひめぎんホールにて当院長が座長を務められ、精神科医療政策講演会が開催されました。

講演Ⅰ『抗精神病薬のリバウンドと過感受性精神病』では、大阪精神医学研究所 新阿武山病院の菊山裕貴先生より、オランザピンへの薬剤切り替えの場合は、前治療薬のリバウンドの症状が顕在化しにくいので成功しやすく、切り替えの問題による症状の悪化が少ないため、効果不十分による治療中断が少ない。菊山先生の考え方は、オランザピンもアリピプラゾールも飲み続けることができたなら有効性は同じなので薬剤の切り替えは行わない方がいいという見解でした。

講演Ⅱ『診療報酬改訂と今後の精神科医療について』では、医療法人社団桜樹会桜木病院理事長 櫻木章司先生より、長期入院精神障害者の地域移行に関する評価や専門的な精神医療で児童思春期の外来医療・薬物依存症の集団療法・認知行動療法・向精神薬の適切な推進の充実を図り、質の高い精神医療を評価し診療報酬の改定が行われたことを学びました。

（総務課係長 山崎 文江）



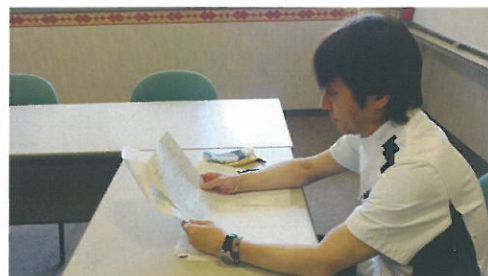
### ② 松前町保健事業“専門医によるこころの健康相談”

平成28年7月15日（金）、松前町総合福祉センターで行われた黒田院長の“専門医によるこころの健康相談”へ同行してきました。

相談に来られる方は、『どこに相談して良いのか分からない』という方が多いのですが、松前町保健センターでも相談に乗ってくれますし、悩みの内容に応じて窓口も教えてくれます。

“専門医によるこころの健康相談”は、今年度も年4回岡田が同行させて頂き、3人の先生方をおっかけたいと思います（^.^）！

（精神保健福祉士 岡田 沙樹）







平成 28 年 7 月 22 日（金）17：45～夏祭りを開催いたしました。

新病院となって病院全体で…そしてこの時間帯の夏祭りは初めての試みです。

17：00 を過ぎると、夏祭りの始まりが近いことを告げる軽快な太鼓の音が聞こえてきました。

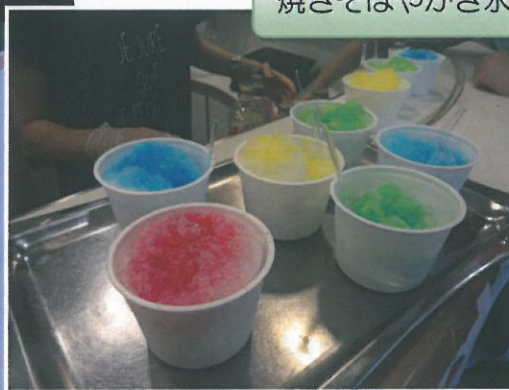
さあ！！夏祭り本番！！企画広報の取材陣もバザーやイベント等掛け持ちで大活躍です！！

勿論、そのような中でも取材に抜かりはありません！では、ご報告させていただきます。

暑い中、夏祭り担当スタッフは朝から大忙し(\*^\_^\*)



焼きそばやかき氷、綿菓子等、心を込めて…★



みきゃんも今日の日を  
心待ちにしていたようです。

職員が力を合わせて組み立てたやぐらが  
患者さんや家族さんを出迎えます…



輪投げやカラオケで楽しんだ  
後は…夏の日本の風物詩♥

夕暮れの中で黒田院長の開会の挨拶…  
楽しい夏祭りの開幕です★



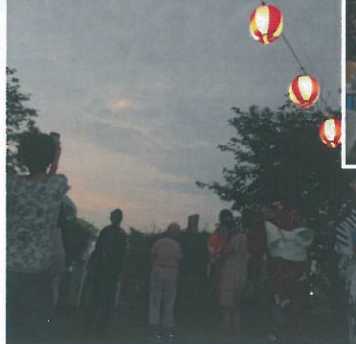
あ…盆踊りが始まった！





さあ！太鼓の軽快な音と共に今宵は  
盆踊りをみんなで踊りましょう♪  
患者様の中には浴衣を着た方も…  
練習の成果は発揮できたでしょうか？  
暮れゆく空を提灯の明かりが照らし始め…

踊りの輪はどんどん広がります…



夏空に咲いた花火を  
追いかけてながら…  
楽しい夏祭りは静かに  
終わりを告げるのでした…



最後に、やぐらの上で太鼓を叩き盆踊りを盛り上げてくれた企画広報委員の黒川さんに  
感想を頂きました(^O^)

当日はお天気にも恵まれ、やぐらや提灯が良い雰囲気を醸し出していました。

出店は、かき氷や綿菓子、焼きそばなど夏祭りには欠かせないものを揃えました。また、射  
的風の輪投げも行い、皆さん狙いを定めてチャレンジをされていました。「楽しかった」「おい  
しかったよ～」と後からたくさん声をかけていただき、綿菓子等慣れないものにもチャレンジ  
をした甲斐があったなあと思います。

また、イベントはカラオケや盆踊り、花火をしました。盆踊りは5曲踊りましたが、皆さん  
練習の甲斐もあって、とても上手に、そして楽しそうに踊られていました。浴衣を着て参加し  
ていただいた患者様もあり、夏祭りらしさはバッチリだったのではないかと思います。

参加して下さった方々に少しでも季節を感じて頂き、良い思い出にしてもらえたら良いな  
と思いました。また来年もグレードアップして皆様に楽しい時間を過ごしていただけるように  
頑張りたいと思います!!

撮影スタッフから写真を受け取って画像を確認すると、あちらこちらでたくさんの笑顔が！  
来年もたくさんの笑顔が見られますように…（祈）

## 新入職員 紹介

質問！①趣味・特技・好きなこと  
②一言お願いします

い で な お み ち  
井出 直道  
＜施設係＞

- ①スポーツ全般：ボクシング、バドミントン、マラソン、バスケットボール、  
自転車
- ②設備屋としてオールマイティーな職人を目指します。

まつばやし みやこ  
松林 都  
＜看護師＞

- ①漫画、音楽、映画、スポーツ（テニス、卓球）
- ②早く慣れて仕事ができるように頑張りますので、ご指導よろしくお願いします。

みなくち か よ  
水口 賀代  
＜看護補助者＞

- ①DVD鑑賞、お菓子作り
- ②頑張ります。

※職種別・50音順



# 老人保健施設 菜の花

## 合同スポーツ大会



6月25日に1階・2階・通所リハビリ

合同のスポーツ大会が開催されました。

ラジオ体操から始まり、玉入れ、糸巻き、  
的当てシューティング、障害物競走など

職員と一緒に思い切り体を動かし、溜ま

っている力を存分に発揮しました！！

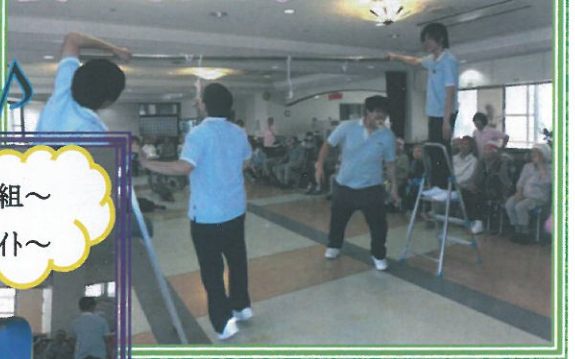


## 氷つかみ

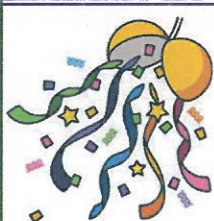
## 応援合戦



## 食べ物は任せて〜



## 玉入れスタンバイ完了！！



## 的当てシューティング



## あじさい・ホテルドライブ

6月にあじさいホテルドライブに行きました。ホテルは暗闇だったので写真はあいませんが、時を忘れ楽しんでいただきました。





# 訪問看護ステーション菜の花

夏のお便り

「熱中症」いざという時のための～症状別の応急処置～

高温化で体調異常になった

呼びかけるなどを行い、意識があるか確認しよう

正常に答える  
筋肉のケイレン（ひどい場合は  
筋肉に痛みもある）

受け答えはできるが下記の  
症状がみられる  
めまい・頭痛・大量の汗・冷たくべつ  
き蒼白な皮膚・脈は速く弱い

正常な受け答えができない  
見当識消失・意識消失・発汗停  
止・熱く乾いて赤みを帯びた皮膚・  
高体温・早く強い脈

『熱ケイレン』の可能性あり

- ①0.1～0.2%のナトリウムを含んだミネラルウォーターなどで水分補給しつつ
- ②風通しの良い涼しい日陰に運びストレッチを行ない回復を待つ

『熱疲労』の可能性あり

- ①風通しの良い日陰に運ぶ
- ②・体を冷やす・着衣を緩める  
・足を高くする（顔が青白い時）  
・冷水をかけ、風を送る  
・アイスバックなどで首、わきの下、足のつけねを冷やす  
・可能ならば水分をとる

『熱射病』の可能性あり

- ①救急車を呼ぶ 119番通報

②呼吸はあるか

ある

ない

- ③風通しの良い涼しい日陰に運ぶ

- ④人工呼吸・心肺蘇生  
救急車が来るまで、又は脈拍・呼吸が回復するまで継続する

- ④体を冷やす  
・足を高くする（顔が青白い場合）  
・着衣をゆるめる  
・冷水をかけ、風を送る。  
・アイスバック等で首、わきの下、足の付根を冷やす

なかなか回復しない

③回復を待つ

- ④安静を保ち体調の変化に気を付ける

⑤医療機関へ

⑤救急車により搬送。医療機関へ

暦の上では秋となりましたが、厳しい暑さが続いております。皆様、お元気で過ごしておりますか。私たちスタッフ一同、暑さに負けないように日々体調管理に気を付けながらご自宅を訪問させて頂いております。ご利用者様はもとより、介護をされておられますご家族様、介護に携わっておられますスタッフ様も体調を崩されないよう、どうかお気を付け下さい。

ちょっと一息

訪問看護ステーション菜の花 所長 吉岡 久乃

## 花言葉

8月の花 ベルガモット 花言葉は…

「いちずな愛」「燃える思い」



北米東部が原産のシソ科の宿根草で、ハーブの一種です。花の香りがオレンジに似ており、香水などに使われるオイルが作られます。又、葉には殺菌作用があり、整胃、整腸や不眠症の改善にも使われ、アメリカ先住民の間では古くから薬として利用していたそうです。

私達のステーションでも、さまざまなケアにアロマオイルを使用していて、ベルガモットもその一つです。

P.S. 皆さまはベルガモットの花言葉のように、人生で1度くらいは、燃えるような、いちずな愛…したことはありますか…？私は……内緒 (#～#)



# 介護老人福祉施設 こより

## そうめん流し



平成 28 年 7 月 6 日にそうめん流しをしました。

蒸し暑い日が続いた中で、ひとときの涼を楽しめました。普段、物静かなご利用者様も、この時ばかりは立ち上がって、流れてくるそうめんをすくっていらっしゃいました。



## あとかき

水分を十分に摂って、暑い夏を  
乗り切りましょう!!



この度、夏祭りが無事に終わり、記事に掲載することができました。盆踊りや花火等、入院患者様に夏を感じて頂くことが出来たように思います。

さて、次回秋号では、10月1日開催予定の3施設合同『くろだふれあい秋祭り』を特集します。夏祭り同様、盛大に開催出来るよう病院では委員会を立ち上げて準備をしております。患者様・ご家族様だけでなく、地域の方にも参加して頂けるイベントです。ぜひ皆様ふるってご来院ください。

### 企画広報委員会

#### 【くろだ病院】

★黒田 典生 ☆日野 神一 ☆西本 真由美 ☆客野 莉映子  
☆只 由佳里 ☆後藤 裕樹 ☆木村 京子 ☆岡田 沙樹  
☆黒川 沙也香

#### 【菜の花（施設）】

☆小濱 真紀子 ☆井ノ口 美樹 ☆濱崎 晶子

#### 【菜の花（訪看）】

☆吉岡 久乃

#### 【こより（施設）】

☆山中 彩 ☆黒河 裕二

#### 【医療法人光佑会】

☆黒田 伊津子

（★…委員長、☆委員）

## 当誌における個人情報の取り扱いについて

- 取材（写真・画像など含む）、原稿依頼等により取得した個人情報及び個人データは、「くろだより」への掲載の為に使用します。
- 当広報誌は、個人情報に掲載されておりますので、複写・転載を禁じます。
- 個人情報の動画・画像の取り扱いについては、各病院・施設ごとで患者様及びそのご家族との間で取り交わした書面の内容に基づいて取り扱っております。